令和３年度久慈市社会福祉協議会事業報告

■　事業の概要

令和３年度も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、多数の参加が見込まれる事業を中止または規模を縮小して開催したほか、人が集まる場所を避ける動きも続いており、屋内温水プール等の施設利用者が減少するなど事業推進が難しい１年でありました。

このような中で、感染予防に努めながら各種事業を実施するとともに、生活福祉資金貸付事業（新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付）や生活困窮者自立支援事業、一人親世帯を対象としたフードパントリー事業（食糧無償提供）に継続して取り組み、新型コロナウイルス感染症の影響で生活が困窮している方の支援に努めたほか、福祉なんでも相談窓口を開設し、地域住民の生活上の困りごとの相談活動を推進しました。

また、新たにつどいの広場において一時預かり事業を実施し、親の育児負担の緩和など子育て支援に取組みました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

１　会の運営

(1)　理事会４回、評議員会１回、定例監査、出納調査３回、評議員選任・解任委員会１回を開催し、適正な法人運営に努めました。

①　理事会

回	期　日	内　　容	出席者
第１回	6 月 10 日	・　会長の職務執行状況について ・　令和２年度事業報告の承認について ・　令和２年度資金収支決算の承認について ・　令和３年度資金収支補正予算（第１号）について ・　役員候補者の推薦について ・　評議員候補者の推薦について ・　第１回評議員選任・解任委員会の招集について ・　令和３年定時評議員会の開催について	理事４名 監事３名
第２回	6 月 29 日	・　会長、副会長の選定について	理事５名 監事３名
第３回	12 月 9 日	・　会長の職務執行状況、主要行事及び予算執行状況（4 月～9 月）の報告について ・　令和３年度資金収支補正予算（第２号）について	理事５名 監事２名
第４回	3 月 24 日	・　就業規則等の一部改正について ・　令和３年度資金収支補正予算（第３号）について ・　事務処理規程の一部改正について ・　役員等賠償責任保険契約について ・　令和４年度事業計画について ・　令和４年度資金収支予算について	理事６名 監事２名

② 評議員会

回	期　日	内　　容	出席者
第１回 (定時)	6 月 29 日	・ 令和２年度事業報告の承認について ・ 令和２年度資金収支決算の承認について ・ 役員の選任について	評議員６名 理事１名 監事３名

③ 監査・出納調査

監査等	期　日	内　　容	出席者
定例監査	5 月 13 日	・ 令和２年度事業及び資金収支決算事項	監事３名 理事１名
出納調査	8 月 10 日	・ 4 月～6 月までの資金収支執行状況	監事３名 理事１名
	11 月 4 日	・ 7 月～9 月までの資金収支執行状況	監事３名 理事１名
	2 月 3 日	・ 10 月～12 月までの資金収支執行状況	監事３名 理事１名

※ 令和 3 年度 1 月～3 月までの資金収支の執行状況は令和 4 年 5 月 19 日に定例監査を実施。

④ 評議員選任・解任委員会

回	期　日	内　　容	出席者
第１回	6 月 17 日	・ 評議員の選任について	委員３名 理事１名

(2) 執行理事会を開催し、円滑な運営に努めました。(10 回)

(3) 行政連絡区長に福祉委員を委嘱し、社協会費の取りまとめや社協だよりの配布などに協力いただいたほか、連携を図りながら福祉活動を推進しました。

(4) 各世帯からの一般会費、福祉施設・団体からの特別会費、民生委員・社協役員からの賛助会費の納入協力を得て、福祉活動財源の確保に努めました。

会費種別	3 年度		前年度比較増減	
	件数	金額（円）	件数	金額（円）
一般会費	10,138	10,137,200	△91	△90,900
特別会費	61	122,000	△ 3	△ 6,000
賛助会費	152	185,000	2	4,000

(5) 各種研修会のほとんどが Web 研修となったが、積極的に参加し役職員の資質向上に努めたほか、社会福祉援助技術実習の受け入れを行い、実習指導を通じた職員の資質向上にも努めました。(東北福祉大学２名「久慈市出身」)

(6) 社会福祉法人制度改革に伴う経営組織のガバナンス強化、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上に努めました。

２　施設の管理運営

(1)　施設や設備の維持管理のほか、換気や消毒、利用人数調整など新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら貸館を行いました。

　また、福祉の村、屋内温水プール及び山形老人福祉センターの指定管理者として、施設及び設備の維持管理のほか、可能な範囲で自主事業を実施しました。

(2)　施設の利用状況

①　総合福祉センター利用状況

区　　分	利用人数	前年度比較増減
講堂	7,635 名	1,235 名
研修室	3,965 名	548 名
多目的ルーム	4,299 名	645 名
調理実習室	479 名	82 名
憩いの間	1,023 名	13 名
浴室	858 名	330 名
ボランティアルーム	851 名	△138 名
ティーラウンジ	1,564 名	△254 名
健康増進コーナー	24 名	△51 名
合　　計	20,698 名	2,410 名

②　福祉の村、温水プール利用状況

区　　分	利用人数	前年度比較増減
温水プール	25,406 名	△1,290 名
茶室	205 名	168 名
野外ステージ	43 名	△489 名
野外(遊具等)	6,128 名	△193 名
合　　計	31,782 名	△1,804 名

※　新型コロナウイルス感染拡大防止の臨時休館等

　温水プールは 8/14～8/31、9/4～9/19 の間、茶室は 8/17～8/31、9/4～9/19 の間を臨時休館。総合福祉センターは 8/18～3/31 まで浴室利用時間の短縮と健康増進コーナーの休止を実施。

※　温水プールは施設修繕工事のため、12/13～1/6 まで臨時休館。

③　チャレンジランド利用状況

区　　分	利用人数	前年度比較増減
チャレンジランド	2,436 名	64 名
合　　計	2,436 名	64 名

④　山形老人福祉センター利用状況

区　　分	利用人数	前年度比較増減
山形老人福祉センター	4,156 名	21 名
合　　計	4,156 名	21 名

(3)　指定管理自主事業

①　福祉の村

期日等	事　業　名	内　　容	参加者数	前年度比較増減
6 月 20 日	高校生茶道講習会	・講話「お茶の歴史について」 ・調理実習「和菓子作り」 ・実技「立ち居振る舞い」	37 名	―
8 月 8 日～ 11 月 21 日（7 回）	子ども茶道教室	・礼儀作法、お茶・お菓子の頂き方等	延べ 88 名	―
10 月 10 日～ 12 月 19 日（6 回）	子ども生け花教室	・礼儀作法 ・生け花創作	延べ 46 名	―

②　屋内温水プール

期日等	事　業　名	内　　容	参加者数	前年度比較増減
4 月～3 月 （延べ 392 回）	ショートプログラム	・対象者：一般（18 歳以上） ・30 分間の教室。スイムレッスン、アクアサーキット、楽々ウォーキング、インターバルウォーキング	1,706 名	△33 名
4 月～3 月	ファミリー割引入場券	・対象者：小学生以下 1 名と保護者（18 才以上） ・通常 800 円を 500 円で入場	970 名 （購入 485 名）	△94 名
4 月～3 月	1 ヵ月シニアフリーパス券	・対象者：一般（60 歳以上） ・金額 4,000 円 ・購入日を含む 30 営業日有効	1,453 名 （購入 95 名）	346 名

※　例年 3 月に開催しているチャンプカップ（水泳記録会）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

③　山形老人福祉センター

期　日	事　業　名	内　　容	参加者数	前年度比較増減
6 月 16 日	やまがたカレッジ生活	講話：住み慣れた地域で元気に暮らし続けるために	28 名	△7 名
7 月 21 日	〃　　美術	実技：ペットボトルで染物を作ろう	15 名	△3 名
8 月 18 日	〃　　理科	実技：手軽にできるおもしろ実験	中止	―
9 月～10 月	〃　　図工	実技：毛糸で作るうさぎの人形	65 名	△10 名
11 月 17 日	〃　　体育①	実技：ボッチャ・カローリング	25 名	4 名
12 月 15 日	〃　　家庭科	調理実習：ふわふわドーナツなど	10 名	△8 名
1 月 19 日	〃　　社会	講話：山形町の地名の由来	27 名	8 名
2 月 16 日	〃　　体育②	実技：シャッフルボード	20 名	6 名

(4)　避難所対応

期　日	場　　所	内　　容
7 月 27 日～ 28 日	総合福祉センター	・台風第 8 号の接近に伴う避難所対応 ・避難者数：12 名
1 月 15 日～ 16 日	総合福祉センター	・トンガ諸島海底火山噴火による津波警報に伴う避難所対応 ・避難者数：33 名

３　地域福祉事業の推進

(1)　久慈市からの補助を受け、福祉活動専門員 1 名を配置し、地域福祉事業を推進しました。

(2)　地域での支えあい活動の推進

長引くコロナ禍により地域福祉活動に制限がかかる中､包括支援センターや町内会等と連携を図りながら、地域での支えあい活動を推進しました。

①　支えあい活動情報の提供

②　地域支えあい研修会の開催（1 ヵ所）

③　ふれあいサロン実施への支援

サロンの立ち上げや実施内容について連絡調整を行ったほか、共同募金等による活動費助成の情報提供と申請手続きを支援しました。

ア　実施に係る費用の一部助成（1 月：上限 2 千円）

年度	サロン数	参加者数（延べ）	内、ボランティア数（延べ）	実施回数	実施月数
3 年度	90 ヶ所	6,785 名	977 名	961 回	590 月
前年度比較増減	0 ヶ所	△754 名	△113 名	△12 回	6 月

イ　訪問相談対応（16 ヶ所「前年度比較増減△4 ヶ所」）

ウ　物品（輪投げ等）の貸出（10 件「前年度比較増減 8 件」）

エ　ボランティア行事用保険の加入助成（22 件「前年度比較増減 0 件」）

オ　活動費助成の情報提供

（提供回数 3 回「前年度比較増減 0 件」、申請手続き支援（2 件「前年度比較増減△5 件」）

④　住民支えあいマップづくりの情報提供

（提供回数 1 回「前年度比較増減 0 件」、作成支援 0 件「前年比較増減 0 件」）

⑤　町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪支援活動への助成

高齢や障がい等により自力で除雪をすることが困難な世帯に対して、町内会等の団体が行う除雪支援活動に助成し、地域での支えあい活動を支援しました。

登録団体：8 団体（内、3 団体に 27,000 円助成）

⑥　自立支援サポート会議（地域ケア会議）への参加（2 回）

※　「地域福祉講演会」､「ふれあいサロンの集い（市内全域、地区）」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3)　広報活動の実施

①　社協だより「しあわせ SUN」の発行（全戸配布 4 回）

②　ホームページによる情報提供（随時更新）

③　声の広報事業の実施

朗読ボランティアによる「声の広報」事業は、広報くじ、議会だより、社協だより等をデジタル録音し、視覚障がい者を対象に毎月 2 回無料でコンパクトディスクを貸し出しました。（24 回発行、利用者延べ 168 名「実利用者 7 名」、朗読ボランティア延べ 142 名「実ボランティア数 8 名」）

(4)　心配ごと相談所の設置運営

毎週月曜日から金曜日まで、常設相談所を開設し各種相談活動を実施するとともに、相談内容に応じた福祉サービス情報を提供しました。

【分野別相談件数　※(　)内は前年度件数との比較増減】

生　計 ※内コロナ	年　金	職業･生業	住　宅	家　族	結　婚	離　婚
368(△124) ※215	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
健康･衛生	医　療	精神保健	人権･法律	財　産	その他	合　計
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	368(△124)

※対応日数　244 日

(5)　久慈市社会福祉大会の企画・運営

大会委員会を設置し企画・運営を行い、11 月 30 日に大会を開催し多年にわたり社会福祉の発展に寄与された個人及び団体を表彰しました。（参加者：157 名）

表 彰 種 別		人数等
久慈市長表彰	民生委員・児童委員	8 名
	社会福祉事業功労者	6 名
	広く社会に顕彰する者	3 名、3 団体
久慈市社協会長表彰	社会福祉事業功労者	34 名
	ボランティア活動功労団体	2 団体
	共同募金運動功労者	8 名
	褒賞（在宅介護者）	6 名

(6)　岩手県社会福祉大会への参加

11 月 2 日、岩手県民会館において開催された、第 74 回岩手県社会福祉大会の席上で多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々が表彰されました。

表 彰 種 別		人数等
岩手県知事表彰	社会福祉団体の役員	1 名
	社会奉仕功労者並びに団体	1 名、1 団体
	在宅介護者	1 名
岩手県社会福祉大会長表彰	ボランティア活動功労団体	4 団体
	共同募金運動功労者	12 名
	永年勤続功労者	6 名
	褒賞（在宅介護者）	2 名

(7)　歳末たすけあい運動の実施（民生児童委員協議会と協働実施）

配分対象者調査を実施し、対象者１人あたり 3,500 円の義援金を贈りました。

区　　分	人　数		金　額
	３年度	前年度 比較増減	
要介護高齢者（65 歳以上）	25 名	7 名	87,500 円
一人暮らし高齢者（75 歳以上）	463 名	△5 名	1,620,500 円
1 級・2 級身体障がい児者	115 名	△10 名	402,500 円
知的障がい児者	66 名	△3 名	231,000 円
1 級・2 級精神障がい者	63 名	△5 名	220,500 円
合　　計	732 名	△16 名	2,562,000 円

(8)　障がい者の社会参加及び自立支援への取り組みの推進

久慈地域障害者自立支援協議会運営会議の構成団体として参画し、関係機関と連携しながら久慈地域の障害者支援の充実に向けて取り組みました。（会議出席 5 回）

(9)　介護機器貸し出し事業の実施

在宅の要介護高齢者や障がい者等の日常生活を支援するため、介護用ベッド、車椅子等を無料で貸し出しました。【貸出件数　※(　)内は前年度件数との比較増減】

①　本所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
9(△24)	6 件(△39 件)	34(△23)	63 件(△47 件)	12 件(△18 件)	81 件(△102 件)

②　山形事務所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
―	―	13(±0)	13 件(6)	―	13 件(6)

(10)　久慈市民生児童委員協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、民児協事務局として各種事業を推進するとともに、歳末たすけあい運動や地区定例会など社協と民児協が連携した事業の実施により、民児協活動を支援しました。

(11)　久慈市老人クラブ連合会活動の支援

活動費の一部助成のほか、市老連事務局として各種事業を推進するとともに、社協と市老連が連携した事業の実施により、市老連活動を支援しました。

(12)　福祉団体等の活動支援

活動費の一部助成のほか、活動の助言指導や連絡調整等を行い、各団体の活動を支援しました。

４　地域活動支援センターチャレンジランドの運営

障がいのある人達の生活を支援する施設「チャレンジランド」において、週 3 回「地域活動支援センターチャレンジランド事業」を実施し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。（延べ 143 回開催、利用者延べ 1,080 名「実利用者 9 名」）

５　「しあわせＳＵＮ　つどいの広場」の運営

久慈市より委託を受けて、楽しみと安全な遊び場を提供し、子育て親子が気軽につどい語り合えるよう各種講習会などのイベントを開催し、親の育児負担の緩和、仲間作りの強化を図りました。

① 子育て親子の交流・集いの場の提供（延べ 307 日開設）
② 保育士による相談会「つどいの会」の開催（8 回、参加者延べ 22 名）
③ 情報紙「SUNSUN ひろばだより」の発行（27 回発行）
④ 子育て支援講習「SUNSUN ひろば」の開催（11 回開催、参加者延べ 89 名）
⑤ 絵本の読み聞かせ会「よんで!よんで!!」の開催（10 回開催、参加者延べ 82 名）
⑥ どんぐり工房による喫茶コーナーの設置・運営（2 回開設、利用者延べ 23 名）
⑦ 一時預かり事業の実施（利用時間延べ 38 時間、利用者延べ 20 名）

【利用状況】　（人数は一部再掲）

区　　分	3 年度	前年度比較増減
親子等利用者	1,967 名	661 名
一般入場者等	1,170 名	406 名
合　　計	3,137 名	1,067 名

６　ボランティア活動事業の推進

(1)　地域福祉活動コーディネーターを設置し、関係機関と連携を図りながらボランティア活動や地域福祉活動を推進しました。

(2)　ボランティア活動センターの設置運営

ボランティア活動センターを設置し、ボランティア団体等と連携した事業の推進により、ボランティアの育成支援を図ったほか、コロナ禍で県外からボランティアを受入れることが難しいことから、有事に備え、地域を支える災害ボランティアの養成に取り組みました。

① ボランティア活動センター運営委員会の開催（2 回）
※第 2 回運営委員会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催とした。
② ボランティア登録の状況

年度等	登録団体数	登録者数
3 年度	40 団体	1,927 名
前年度比較増減	1 団体	128 名

③ ボランティア活動の連絡調整
（延べ 140 件「前年度比較増減△14 件」、697 名「前年度比較増減△114 名」）
④ ボランティア活動資材の貸出
（本所:延べ 19 件「前年度比較増減 6 件」、山形事務所:延べ 7 件「前年度比較増減 5 件」）
⑤ 活動費助成の情報提供
（提供回数 5 回「前年度比較増減 2 件」、申請手続きの支援 6 件「前年度比較増減△1 件」）
⑥ ボランティア団体実態調査の実施（39 団体）
⑦ ボランティア保険の加入促進及び保険料の助成
ボランティア活動センター登録者（希望者）にボランティア活動保険掛金の一部を助成（1 人 150 円）し、保険の加入促進に努めました。（460 名に助成）
⑧ 地域ボランティア活動助成事業の実施
社協会費を活用して、地域住民の生活を支援するボランティア活動や子ども達が参加するボランティア活動に助成し活動を支援しました。
（助成団体 4 団体、助成総額 232,847 円）

⑨　ボランティア養成講座の開催

ボランティアの基本や知識の学習を通し、あんしんサポート協力会員の育成とボランティアへの理解を深める教室を開催しました。（参加者 55 名、前年度比較増減△13 名）

⑩　友愛はがき事業の実施

一人暮らし高齢者（61 名）を対象に、月 1 回ボランティアのハガキによる友愛活動を実施しました。（ボランティア延べ 494 名）

⑪　災害ボランティア養成講座の開催

期　日	講　師	内　容
10 月 2 日～ 11 月 13 日 （3 回）	NPO 法人やませデザイン会議 防災士 大向 昌彦 氏	・参加者延べ 22 名 ・基礎編：災害の基礎等 ・応用編：災害ボランティア、災害ボランティアリーダーの知識等 ・技術編：床板はがし、床下作業体験等

(3)　ボランティア連絡協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、連絡調整など活動を支援しました。

(4)　あんしんサポート事業の実施

日常の家事に困っている方や介助が必要な方に対して、有償ボランティアによる家事援助サービスを提供しました。

年度等	利用会員数	協力会員数	利用件数（延べ）	活動時間（延べ）	主なサービスの内容
3 年度	209 名	21 名	567 件	1,056 時間	掃除、買い物、通院介助、ごみ捨て等
前年度比較増減	12 名	△2 名	10 件	64 時間	

※　ふれあい福祉まつり、手話・点字入門教室は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

7　福祉教育の推進

保育園、小中高等学校、地域やボランティア団体、社会福祉法人等と連携して、子ども達が主体となるボランティア活動や交流・体験活動の場を提供し、次代を担う子ども達の「福祉のこころ」を育む事業を推進しました。

(1)　福祉作文コンクールの実施

児童・生徒の福祉意識の高揚を図る福祉作文コンクールを実施し、最優秀作 3 編、優秀作 3 編、佳作 7 編の入選者を久慈市社会福祉大会において表彰しました。

区　　分	応募数	区　　分	応募数
小学校低学年の部	1 編	中学校の部	16 編
小学校高学年の部	8 編	高等学校の部	3 編
		合　　計	28 編

(2)　福祉教育出前講座の実施

小中学生等を対象に、社会福祉法人及びボランティア団体等と連携しながら、障がい者や高齢者に対する知識と理解を深め、思いやりの心を育む福祉教育出前講座を実施しました。

内　　容	実施校数	講　　師
キャップハンディ体験（車いす）	小学校 7	社協職員・修愛会・天神会・琥珀会・事業団・障がい者観光ポーターの会
キャップハンディ体験（アイマスク・白杖）	小学校 7	社協職員・修愛会・天神会・琥珀会・事業団・慈恵会・障がい者観光サポーターの会
高齢者疑似体験	小学校 2	社協職員・慈恵会・障がい者観光サポーターの会
ユニバーサルデザイン学習	小学校 1	社協職員・障がい者観光サポーターの会
点字体験	小学校 1	点字サークル会員
手話体験	小学校 5	振興局ろうあ者相談員

(3)　一人暮らし高齢者への友愛はがき活動の支援

市内保育園（1 園）の園児による地域の一人暮らし高齢者への友愛はがき活動を支援しました。(4 回)

(4)　保育園ふれあいサロン実施の支援

福祉施設の持つ機能を活用して実施する福祉施設でのふれあいサロンに、ボランティアを派遣するなど実施を支援しました。

地　　区	場　　所	回数	派遣ボランティア数	中止回数
小　袖	小袖保育園	2 回	4 名	1 回

※　例年実施している門前保育園、認定こども園かわぬきは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため 3 年度の開催はなかった。

(5)　子ども食堂への協力

事業実施の広報や助成金申請の手続き支援など、子ども食堂実施団体の活動に協力しました。

※　鯉のぼりフェスティバル、寺子屋合宿は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
（鯉のぼりは 4/20～5/13 まで掲揚し、その期間の福祉の村来場者は 1,968 名）

8　総合相談支援体制の推進

(1)　生活困窮者自立相談支援事業（久慈市及び久慈管内町村）の実施

①　生活あんしん相談室の設置運営

主任相談支援員 1 名、久慈市相談支援員 1 名、久慈市（町村兼務）家計改善支援員 1 名、町村相談支援員 1 名、就労支援員 1 名を配置し、生活困窮者の相談に応じ必要な情報提供や助言を行うとともに、支援計画を作成し関係機関と連携を図りながら、生活困窮者の自立促進に向けた支援を実施しました。

区　　分		3 年度	前年度 比較増減
新規相談件数	久慈市	116 件	△37 件
	管内町村	95 件	0 件
相談延べ件数	久慈市	1,169 件	△310 件
	管内町村	1,749 件	216 件

② 支援調整会議の開催

生活困窮者に適切な支援が提供されるよう、本人と一緒に自立に向けた支援計画を作成し、自立の促進が図れるよう、支援調整会議を実施しました。

区　　分		3年度	前年度 比較増減
支援調整会議	久慈市	12回 (内、書面1回)	0件
	管内町村	12回 (内、書面2回)	0件

(2) 貸付事業の実施

岩手県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金事業の委託を受け、所得の不安定な世帯の自立支援のため貸付相談や事務手続きを行ったほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯に生活資金の貸付を実施する特例貸付の相談窓口として、生活が困窮している方を支援しました。

（生計に関する相談対応件数:延べ368件「前年度比較増減△124件」
特例貸付：緊急小口資金　33件、総合支援資金　42件）

① 生活福祉資金相談員の設置

岩手県社会福祉協議会から補助を受け、生活福祉資金相談員を設置し迅速な貸付業務に努めました。

② 生活福祉資金の貸付状況

資　金　種　別	貸付件数（件）			3年度新規 貸付金額（円）
	累計	3年度 新規件数	前年度 比較増減	
総合支援資金 （旧 離職者支援資金、総合支援資金「特例」を含む）	101	42 ※うちコロナ特例 42	33	23,100,000 ※うちコロナ特例 23,100,000
福祉資金　福祉費 （旧更生資金、障がい者構成資金、生活復興支援資金を含む）	51	0	△4	0
福祉資金　緊急小口資金 （緊急小口資金［特例］を含む）	147	34 ※うちコロナ特例 33	29	6,650,000 ※うちコロナ特例 6,550,000
教育支援資金	197	4	△5	4,381,000
不動産担保型生活資金［一般］	0	0	±0	0
不動産担保型生活資金［要保護］	7	0	±0	0
合　計	503	80 ※うちコロナ特例 75	53	34,131,000 ※うちコロナ特例 29,650,000

③ たすけあい資金の貸付状況

貸付件数（件）			3年度新規貸付金額	3年度償還完了件数
累計	3年度 新規件数	前年度 比較増減	0円	0件
24	0	0		

(3)　日常生活自立支援事業（あんしんねっと）の実施

管内４市町村社協の基幹社協として専門員２名と管内市町村に生活支援員18名を配置し、判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方々に対して、日常生活の金銭管理や福祉サービス利用の相談援助などを実施しました。

件　数		３年度	前年度 比較増減
利用契約件数	管内全体	101 件	△6 件
	久慈市（再掲）	67 件	△3 件
相談件数	管内全体	3,746 件	794 件
	久慈市（再掲）	2,686 件	545 件

(4)　久慈地域成年後見センター事業の実施

管内４市町村から久慈地域成年後見センター事業の委託を受け相談員２名を配置し、成年後見制度の普及啓発や相談支援を実施したほか、市民後見人養成講座を開催するなど権利擁護の推進に努めました。

①　運営委員会の開催（2 回）
②　ネットワーク会議の開催（5 回　参加者延べ 130 名）
③　市民後見人養成講座の開催（全７回　受講者延べ 89 名、登録者 13 名）
④　市民後見人フォローアップ研修の開催（全２回、登録者数 19 名、参加者延べ 18 名）
⑤　相談支援の実施

区　　分		３年度	前年度 比較増減
相談件数	管内全体	284 件	32 件
	久慈市（再掲）	145 件	△21 件

⑥　受任調整会議の開催（8 回）
※　市民セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

９　法人後見事業の実施

(1)　法人後見受任状況

保佐３件、補助１件（受任延べ件数：後見７件、保佐５件、補助２件）

(2)　法人後見審査委員会の開催（2 回）

10　地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり事業の実施

コミュニティーソーシャルワーカーを２名配置し、関係機関と連携を図りながら、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの構築に向け、地域ニーズと資源の状況を把握するため、民児協定例会への出席、福祉なんでも相談を開催し地域への訪問活動を実施したほか、ひとり親世帯を対象にフードパントリー事業を実施し生活上の困りごとなど総合的な相談に対応しました。

(1)　福祉なんでも相談（24 件）
(2)　出張福祉なんでも相談（8 地区、延べ 16 回）※コロナによる中止４回
(3)　フードパントリー事業の開催（3 回、延べ 105 世帯へ食料無償提供）
(4)　民児協定例会への出席（延べ 47 回）

11　受託事業の実施

(1)　久慈市からの受託事業

①　高齢化対策指導員設置事業

高齢化対策指導員を設置し、老人クラブの育成をはじめ、高齢者に対する福祉活動の充実に努めました。

②　敬老会事業

敬老会実施主体との連絡調整や補助金申請手続き等を実施しました。
（市内 58 ヶ所、敬老会対象者数 6,221 名）

③　高齢者生きがいづくり事業

高齢者の生きがいと教養の増進を図るため、次の事業を実施しました。

ア　久慈地方物産展＆地産地消フェアへの出品

期　日	場　　所	内　　容
10 月 9 日 ～10 日	アンバーホール	・市内の高齢者 5 名から 174 点出品

イ　趣味の作品展示即売会の開催

期　日	場　　所	内　　容
2 月 5 日	総合福祉センター	・市内の高齢者 28 名から 616 点出品 ・入場者数：延べ 128 名

ウ　ねんりん講座の開催

期　日	場　　所	内　　容	参加者数
9 月 30 日	総合福祉センター	講演:「昔話・方言クイズ」 講師:久慈琥珀博物館 元館長　佐々木　和久　氏	29 名
10 月 18 日	総合福祉センター	実技:「姿勢と健康について」 講師:姿勢調整師　井上　拓自　氏	25 名
11 月 17 日	総合福祉センター	講演:「令和 3 年度みんなでいきいき！ 助け合い市民講座」 講師:ボランティア活動センター 運営委員長　高谷　淳子　氏	55 名
12 月 15 日	総合福祉センター	講演:「交通安全教室」 講師:久慈警察署・岩手県警察本部 交通課職員	22 名
1 月 18 日	総合福祉センター	実技:「スマホ教室」 ～孫や家族に写真を送ってみよう～ 講師:ドコモショップ久慈店 スマホ教室インストラクター 外浦　沙織　氏	28 名
合　計	計 5 回	－	159 名

※　「久慈市いきいきシニアスポーツ大会」、「岩手県いきいきシニアスポーツ大会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(2)　岩手県からの受託事業

①　精神障害者社会適応訓練業務への協力

協力事業所として仕事（清掃等の軽作業）の場を提供するとともに、保健所と連携して在宅精神障がい者の社会参加の促進に努めました。(2 名を延べ 158 日受入)

12　居宅介護支援事業の実施

(1)　指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスが提供されるよう、要介護認定を受けた利用者・家族の相談を通して、ケアプラン作成等ケアマネジメントの実施に努めました。

件　数	3 年度	前年度比較増減
ケアプラン作成延べ件数	3,071 件	△355 件
月平均	256 件	△30 件

(2)　要介護認定調査事業を受託し、介護支援専門員による訪問調査を実施し、介護保険制度の円滑な運営に努めました。

件　数	3 年度	前年度比較増減
要介護認定調査延べ件数	84 件	46 件
月平均	7 件	4 件

(3)　久慈市地域包括支援センターから介護予防支援業務を受託し、要支援の認定を受けた利用者の介護予防プランを作成しました。

件　数	3 年度	前年度比較増減
介護予防プラン作成延べ件数	148 件	△13 件
月平均	12 件	△1 件

13　福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

社会福祉法に対応した苦情解決の体制整備のため、有識者 4 名を第三者委員に委嘱するとともに、苦情解決責任者、受付担当者を配置し利用者からの苦情受付窓口を開設しました。

苦情申し立て件数	0 件

14　福祉基金利息の活用

(1)　市民や団体等からの寄附を基金に積み立てました。(利息の活用はなし。)

福祉基金総額　　253,314,268 円

15　共同募金運動の促進

広報活動のほか、共同募金会や関係団体等と連携した事業を実施し、共同募金運動の促進に努めました。

16　その他の事業

(1)　久慈地区広域社協連絡協議会の事務局として、久慈管内社協の連絡調整と事業の推進に努めました。

期　日	事業名	場　所	内　　容	参加者
10 月 26 日	管内社協会長等情報交換会	総合福祉センター	・生活困窮者自立相談支援事業の実施状況について ・久慈地域成年後見センター事業の実施状況について等	11 名
1 月 24 日	管内市町村長への要望書提出	管内市町村	管内市町村長に要望書を提出し、社協の基盤強化、福祉活動支援等について要望。	10 名
―	久慈地区広域民生児童委員研修会	管内市町村	新型コロナ感染防止のため中止となり、各市町村民児協での研修の実施や参考図書などの配布により研修を実施。	―

※　10 月 12 日に予定されていた県社協主催の災害ボランティアセンター設置運営に係る研修訓練（会場：洋野町コミュニティホール）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

(2)　チャレンジド結っこ・やませの里連絡協議会への協力

例年事務局として交流会や講演会の開催に協力しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種事業が中止となった。

第一号第一様式

資 金 収 支 計 算 書

（自）令和 3 年 4 月 1 日（至）令和 4 年 3 月 31 日

■社会福祉法人　久慈市社会福祉協議会
■区分:法人全体

（単位:円）

勘定科目			予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
		大				
事業活動による収支	収入	会費収入	10,470,000	10,444,200	25,800	
		寄附金収入	310,000	126,260	183,740	
		経常経費補助金収入	57,683,000	57,575,229	107,771	
		受託金収入	85,086,000	84,977,586	108,414	
		貸付事業収入	100,000	45,000	55,000	
		事業収入	10,210,000	9,970,069	239,931	
		介護保険事業収入	50,057,000	49,985,603	71,397	
		受取利息配当金収入	165,000	158,145	6,855	
		その他の収入	228,000	197,560	30,440	
		事業活動収入計 (1)	**214,309,000**	**213,479,652**	**829,348**	
	支出	人件費支出	143,864,353	143,340,311	524,042	
		事業費支出	48,521,202	47,339,777	1,181,425	
		事務費支出	16,020,445	15,259,610	760,835	
		貸付事業支出	100,000	0	100,000	
		共同募金配分金事業費	2,562,000	2,562,000	0	
		助成金支出	2,753,000	2,537,847	215,153	
		事業活動支出計 (2)	**213,821,000**	**211,039,545**	**2,781,455**	
		事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	**488,000**	**2,440,107**	**△1,952,107**	
施設整備等による収支	収入	**施設整備等収入計 (4)**	**0**	**0**	**0**	
	支出	固定資産取得支出	1,813,000	1,811,551	1,449	
		施設整備等支出計 (5)	**1,813,000**	**1,811,551**	**1,449**	
		施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	**△1,813,000**	**△1,811,551**	**△1,449**	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	30,868,000	30,867,017	983	
		その他の活動収入計 (7)	**30,868,000**	**30,867,017**	**983**	
	支出	基金積立資産支出	50,000	10,000	40,000	
		積立資産支出	32,281,000	29,239,464	3,041,536	
		その他の活動による支出	3,836,000	3,827,040	8,960	
		その他の活動支出計 (8)	**36,167,000**	**33,076,504**	**3,090,496**	
		その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	**△5,299,000**	**△2,209,487**	**△3,089,513**	
		予備費支出 (10)	400,000	0	400,000	
		当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△7,024,000	△1,580,931	△5,443,069	

前期末支払資金残高 (12)	18,764,000	18,715,207	48,793	
当期末支払資金残高 (11)+(12)	11,740,000	17,134,276	△5,394,276	

第二号第一様式

事 業 活 動 計 算 書

（自）令和 3 年 4 月 1 日（至）令和 4 年 3 月 31 日

■社会福祉法人　久慈市社会福祉協議会

■区分:法人全体

（単位:円）

勘定科目			当年度決算（A）	前年度決算（B）	増　減（A)-(B）
		大			
サービス活動増減の部	収益	会費収益	10,444,200	10,537,100	△92,900
		寄附金収益	126,260	711,151	△584,891
		経常経費補助金収益	57,575,229	53,853,377	3,721,852
		受託金収益	84,977,586	91,250,432	△6,272,846
		事業収益	9,970,069	9,631,016	339,053
		介護保険事業収益	49,985,603	54,574,245	△4,588,642
		その他の収益	177,160	1,113,626	△936,466
		サービス活動収益計（1）	**213,256,107**	**221,670,947**	**△8,414,840**
	費用	人件費	148,611,101	145,067,763	3,543,338
		事業費	47,339,777	47,680,840	△341,063
		事務費	15,259,610	14,817,619	441,991
		共同募金配分金事業費	2,562,000	2,618,000	△56,000
		助成金費用	2,537,847	9,097,624	△6,559,777
		負担金費用	0	31,000	△31,000
		基金組入額	10,000	61,551	△51,551
		減価償却費	7,038,628	7,935,529	△896,901
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,752,099	△5,650,987	898,888
		サービス活動費用計（2）	**218,606,864**	**221,658,939**	**△3,052,075**
		サービス活動増減差額（3)=(1)-(2）	**△5,350,757**	**12,008**	**△5,362,765**
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	158,145	70,152	87,993
		その他のサービス活動外収益	20,400	54,000	△33,600
		サービス活動外収益計（4）	**178,545**	**124,152**	**54,393**
	費用	**サービス活動外費用計（5）**	**0**	**0**	**0**
		サービス活動外増減差額（6)=(4)-(5）	**178,545**	**124,152**	**54,393**
		経常増減差額（7)=(3)+(6）	△5,172,212	136,160	△5,308,372
特別増減の部	収益	固定資産受贈額	1,200,000	0	1,200,000
		その他の特別収益	0	373,388	△373,388
		特別収益計（8）	**1,200,000**	**373,388**	**826,612**
	費用	固定資産売却損・処分損	3	1	2
		国庫補助金等特別積立金積立額	3,011,551	879,600	2,131,951
		その他の特別損失	0	372,188	△372,188
		特別費用計（9）	**3,011,554**	**1,251,789**	**1,759,765**
		特別増減差額（10)=(8)-(9）	**△1,811,554**	**△878,401**	**△933,153**
		当期活動増減差額（11)=(7)+(10）	△6,983,766	△742,241	△6,241,525
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額（12）	63,977,877	64,720,380	△742,503
		当期末繰越活動増減差額（13)=(11)+(12）	56,994,111	63,978,139	△6,984,028
		基本金取崩額（14）	0	0	0
		基金取崩額（15）	0	0	0
		その他の積立金取崩額（16）	30,000,000	30,000,000	0
		その他の積立金積立額（17）	27,000,255	30,000,262	△3,000,007
		次期繰越活動増減差額（18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17）	**59,993,856**	**63,977,877**	**△3,984,021**

第三号第一様式

貸 借 対 照 表

令和 4 年 3 月 31 日 現在

■社会福祉法人　久慈市社会福祉協議会
■区分:法人全体

（単位:円）

資産の部				負債の部			
勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増　減	勘 定 科 目	当年度末	前年度末	増　減
流動資産	35,621,093	39,725,140	△4,104,047	流動負債	25,998,993	28,405,551	△2,406,558
現金預金	5,931,381	9,174,262	△3,242,881	事業未払金	16,678,941	19,173,250	△2,494,309
事業未収金	27,138,618	27,110,328	28,290	預り金	700	5,500	△4,800
立替金	1,462,234	1,844,232	△381,998	職員預り金	459,777	519,778	△60,001
前払費用	323,360	785,818	△462,458	前受金	581,899	500,905	80,994
1年以内回収予定長期貸付金	765,500	810,500	△45,000	賞与引当金	8,277,676	8,206,118	71,558
固定資産	532,143,107	535,077,478	△2,934,371	固定負債	88,083,506	84,001,052	4,082,454
（基本財産）	132,589,528	136,556,378	△3,966,850	退職給付引当金	88,083,506	84,001,052	4,082,454
建物	130,589,528	134,556,378	△3,966,850	**負債の部合計**	114,082,499	112,406,603	1,675,896
定期預金	2,000,000	2,000,000	0	**純資産の部**			
（その他の固定資産）	399,553,579	398,521,100	1,032,479	基本金	2,000,000	2,000,000	0
構築物	928,821	1,026,615	△97,794	基本金	2,000,000	2,000,000	0
機械及び装置	818,050	908,282	△90,232	基金	253,314,268	253,304,268	10,000
車輌運搬具	1,426,089	443,478	982,611	福祉基金	253,314,268	253,304,268	10,000
器具及び備品	3,542,895	4,397,710	△854,815	国庫補助金等特別積立金	86,933,627	88,674,175	△1,740,548
退職手当積立基金預け金	64,891,280	61,064,240	3,827,040	国庫補助金等特別積立金	86,933,627	88,674,175	△1,740,548
退職給付引当資産	23,192,226	22,936,812	255,414	その他の積立金	51,439,950	54,439,695	△2,999,745
福祉基金積立資産	253,314,268	253,304,268	10,000	財政調整基金積立金	51,439,950	54,439,695	△2,999,745
財政調整基金積立資産	51,439,950	54,439,695	△2,999,745	次期繰越活動増減差額	59,993,856	63,977,877	△3,984,021
				（うち前期繰越活動増減差額）	63,977,877	64,720,380	△742,503
				（うち当期活動増減差額）	△6,983,766	△742,241	△6,241,525
				純資産の部合計	453,681,701	462,396,015	△8,714,314
資産の部合計	567,764,200	574,802,618	△7,038,418	**負債及び純資産の部合計**	567,764,200	574,802,618	△7,038,418